

メーカーオリジナル資材・工法解説《共通編》

建設資材・工法解説

本誌に掲載しているメーカーの製品及び工法を紹介するページです。

メーカー及び(株)建設物価サービスの協力により作成しています。皆様の業務に役立てていただければと思います。

なお、更に詳細な情報が必要な方は、(株)日本ビジネスプランスタッフルーム「建設資材情報」係へご連絡ください。

今月の掲載情報

【共通編】.....企画26
電気化学工業(株)

【土木編】.....企画27
(株)日本ボーサイ工業
篠田ゴム(株)

【建築編】.....企画28
JFE 建材フェンス(株)
(株)TTK

【工法編】.....企画29
エレホン・化成工業(株)
ニチエー吉田(株)

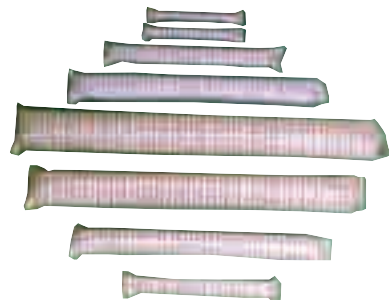
デンカクイックカプセル

電気化学工業(株)

デンカクイックカプセルは、樹脂系の初期強度を有したアンカーボルト定着用カプセルである。

特徴

1. 膨張性急硬モルタルをカプセル化している。
2. 硬化時間は10～20分で、早期にボルト定着が可能。
3. 短時間強度が大きく、長期強度の低下がない。
4. 硬化とともに膨張し、引き抜き耐力を大きくする。
5. セメント系なので不燃性である。
6. 塩化物を含まないので、ボルトを腐食させない。
7. 施工が簡単である（水硬性材料なので、使用直前に本製品を水に浸し、ボルトを回転又は打撃により押し込むだけ）。



詳細は本誌12ページ掲載

メーカーオリジナル資材・工法解説《土木編》

ハイ・ハードミラー

(株)日本ポーサイ工業

ハイ・ハードミラーは、引っ張り強さ・衝撃強度が従来の強化ガラスよりはるかに高まったガラスを、鏡にしたものである。ガラスの、表面に近い層部の組成の一部をイオン交換し、そこに圧縮応力を形成している。

特徴

1. 曲率半径が大きく適正なので、距離感が正確である。
2. 光線透過率不変のガラスを真空蒸着しているので、反射率を長期にわたって高率に維持する。
3. フロートガラス使用のため、映像が鮮明である。
4. ガラス全面に密着させた粘着メンテープが、破損際の飛散を防止する。
5. 強固な映像被膜。
6. 合理的な構造。
7. 耐用年数最長。
8. 対衝強度はメタクリル樹脂以上。
9. 対衝鏡面保持力はステンレス以上。
10. 高い対候性。



詳細は本誌62ページ掲載

ポラード

篠田ゴム(株)

ポラードは、ゴムチップ製の車止めである。ゴムチップの持つ特性——優れた衝撃緩衝性と抜群の復元性を最大限に生かしている。再生素材を使用し、環境にも優しい。



価格は本誌194ページ掲載

メーカーオリジナル資材・工法解説《建築編》

LS フェンス

JFE 建材フェンス(株)

LS フェンスは、材料に銅、ニッケル等を混入し、高温多湿の気候にも対応するネットフェンスである。

柱材のV形鋼は、熱間圧延で製造され、曲がり部と強度の必要な部分を肉厚にしたことで、優れた性能を実現している。耐候性鋼に匹敵する金属組織であり、錆の浸透がなく、初期の強度を30年以上保持する。

VB- 1 ~ 3 型



VAB- 5 型



掲載は本誌219ページ掲載

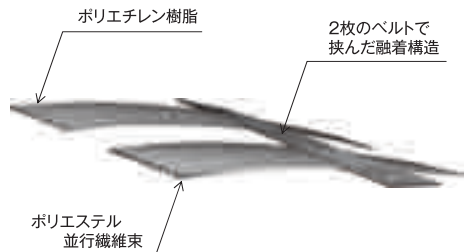
TTK 防雪（風）フェンス

(株)TTK

TTK 防雪（風）フェンスは、積雪地域の幹線道路などに多く利用されている樹脂製のネットフェンスである。

特徴

- 1．優れた防雪・防風効果がある。
- 2．建設、メンテナンスが容易で低コストである。
- 3．引っ張り強度が高く、伸びにくい。
- 4．耐久性に優れ、錆びない。
- 5．景観を損なわない。
- 6．圧迫感がない。
- 7．斜め風にも有効である。
- 8．従来の防雪フェンスの更改にも使用可能。
- 9．電波障害が少ない。



詳細は本誌223ページ掲載

メーカーオリジナル資材・工法解説《工法編》

ソフテック

エレホン・化成工業㈱

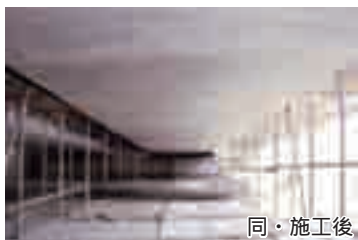
ソフテックは、セメント系特殊粉体と特殊高分子エマルジョンを組み合わせた水硬性塗膜防水材料である。硬化後の塗膜は非透水性、伸縮性、弾性に富み、様々な建造物を塩害、漏水被害などから守る。エレホン・化成工業㈱のフィックス工法にて使用される資材である。

フィックス工法とは.....

RC 構造物の復元補修工法。劣化したコンクリートの断面修復に優れた効果を発揮するエレホン・フィックスシリーズを使用する。あらゆる劣化補修に対処できるよう開発されたシステム工法である。



フィックス工法・施工中



同・施工後

価格は本誌334ページ掲載

打放しコンクリート SEF システム

ニチエー吉田㈱

打放しコンクリート SEF システムは、化粧打放しコンクリートや PC コンクリートのコンクリート質感を生かしつつ、意匠性と耐久性を付与する高耐久性仕上げシステムである。打放しコンクリート外壁を外部劣化要因からプロテクションするこのシステムは、異種塗膜構造の開発成功により誕生した。

特 徴

1. ニーズに合わせて、アクリルシリコン樹脂、フッ素樹脂、アクリル樹脂の3タイプの仕上げ選択が可能。
2. 外部からの水分や炭酸ガスの浸透を防ぐトップコートは、浸透性防水材及び塗膜型防水材の3層を組み合わせた独創システムである。
3. 浸透性防水材及び塗膜型防水材は、それぞれ耐酸・遮塩性に優れた性能を持ち、長い年月に対応する。



施工前



施工後

価格は本誌349ページ掲載